

入札マニュアル 参考資料・様式



(例) 資料A

入札指名業者選定委員会

委員長	委員	委員	委員	委員	委員
校長	事務長	教諭	教諭	実習助手	主任

1. 案件 : 自動車工学科 コンプレッサー式
の入札に係る 指名業者選定及び仕様書について

2. 開催日時 : 平成 22 年 9 月 17 日 (金)

3. 出席者 : 選定委員長 校長 比嘉
選定委員 事務長 島袋
教諭 新里 (学科長)
教諭 森田 (教科世話係)
実習助手 小原
主任 田場 (事務担当)

選定の結果、下記業者を入札の指名業者とし、仕様書は別紙のとおりとする。

産業教育設備整備事業入札選定指名業者一覧

	指名業者名	所在地	電話	FAX	備考
1	沖縄産業(株)沖縄支店 代表取締役 金城	沖縄県沖縄市 沖縄ビル702	123-4567	456-7890	登録番号 1-1-1
2	沖縄ABC(株) 代表取締役 大城	沖縄県那覇市	123-4568	456-7891	登録番号 1-1-2
3	(株)エンタープライズ日本 沖縄営業所 代表取締役 鈴木	沖縄県うるま市	123-4569	456-7892	登録番号 1-1-3
4	(株)沖縄工機 中部営業所 代表取締役 新垣	沖縄県豊見城市	123-4570	456-7893	登録番号 1-1-4
5					

指名業者選定の理由

- 競争入札参加資格者名簿への搭載業者であり、また購入計画品取扱いのある業者である。
- 納品後のアフターサービス体制等が充分であり、技術者がいる業者である。
- 県内の業者である。

入札説明会 : 平成 22 年 10 月 4 日 (月) 午前 11 時
 応札明細書提出期限 : 平成 22 年 10 月 11 日 (月) 午後 4 時まで
 指名競争入札 : 平成 22 年 10 月 19 日 (火) 午後 2 時
 納入期限 : 平成 22 年 12 月 17 日 (金)

(例) 資料B - 1

第5号様式(起案用紙甲)(第21条関係)

特別取扱	極 秘 ・ 秘	沖縄県立沖縄実業高等学校	回議文書処理	月 日 号							
収 受	・ ・	決裁区分 (甲)乙・丙	第 号 第 種	年 保 存							
起 案	22 ・ 9 ・ 22	決 済 印	発 送	平 成 年 月 日							
決 裁	22 ・ ・		浄 書	校 合 公 印							
処理期限	22 ・ ・										
施行区分			起案者	主任 田場							
職名	順序	印	職名	順序	印	職名	順序	印	職名	順序	印
校長	4		事務長	2		関係者			担当	1	
教頭	3										

件名 指名競争入札執行に伴う入札参加業者への通知について(伺い)

産振備品(コンプレッサー式)の購入について、地方自治法施行令第167条第1号により指名競争入札に付するため、下記のとおり入札参加者へ通知してよろしいでしょうか。

記

- 指名競争入札に付する事項 コンプレッサー式
(自動車工学科)
- 入札参加指名に関する事項について

沖縄県財務規則第133条及び競争入札に参加することのできる者の資格に関する要綱(昭和47年7月20日告示第69号)第2条及び第4条第1項により、競争入札参加者名簿に登録された者の中から以下の業者を指名する。

TEL

沖縄産業(株)沖縄支店 沖縄県沖縄市 沖縄ビル702 123-4567 (登録番号 1-1-1)

沖縄ABC(株) 沖縄県那覇市 123-4568 (登録番号 1-1-2)

(株)エンタープライズ日本 沖縄営業所 沖縄県うるま市 123-4569 (登録番号 1-1-3)

(株)沖縄工機 中部営業所 沖縄県豊見城市 123-4570 (登録番号 1-1-4)
- 指名競争入札を執行する場所及び日時について

指名競争入札 沖縄県那覇市 電話 098-123-4567
 沖縄県立沖縄実業高等学校 小会議室
平成 22 年 10 月 19 日 (火) 午後 2 時
- その他入札執行に必要な事項について

入札説明会 沖縄県立沖縄実業高等学校 自動車工学科棟
平成 22 年 10 月 4 日 (月) 午前 11 時

応札明細書提出期限 沖縄県立沖縄実業高等学校 事務室
平成 22 年 10 月 11 日 (月) 午後 4 時まで
 県税・消費税等の納税証明書の写し添付

納入期限 沖縄県立沖縄実業高等学校
平成 22 年 12 月 17 日 (金)
 搬入場所 (自動車工学科実習室)

購入物品の仕様等については別添による。
- 指名競争入札参加者への案内

別紙のとおり

(例)

資料B-2

沖縄産業(株)沖縄支店
 沖縄ABC(株)
 (株)エンタープライズ日本 沖縄営業所
 (株)沖縄工機 中部営業所

御中

沖縄県立沖縄実業高等学校
 校長 比嘉

指名競争入札の案内について

みだしのことについて、下記のとおり指名競争入札を行いますので、ご参加下さいますようご案内致します。

記

1. 入札事項 : コンプレッサ一式
 2. 入札説明会 : 平成22年10月4日(月)午前11時
沖縄県立沖縄実業高等学校 自動車工学科棟
 3. 応札明細書提出期限 : 平成22年10月11日(月)午後4時まで
 4. 入札日時 : 平成22年10月19日(火)午後2時
 5. 入札場所 : 沖縄県立沖縄実業高等学校 小会議室
 6. 入札方法 : 入札金額は、搬入、諸費用を含む全ての金額を記入する。
(別紙仕様書のとおり)
 7. 入札保証金 : 財務規則第100条の規定による
 8. 契約保証金 : 財務規則第101条の規定による
 9. その他 :
- 応札明細書提出時に、入札保証金に係る書類の提出(保証金納付を免除する場合)ほか必要書類の提出をしていただきます。(詳細は、説明会にて連絡いたします。)
10. 納入期限 : 平成22年12月17日(金)

疑問・質問等がありましたら、下記までご連絡下さい。

沖縄県立沖縄実業高等学校 田場 (備品担当)、森田 (自動車工学科)
 TEL 098-123-4567
 FAX 098-123-6789

(例)

入札説明書

資料C

沖縄県立沖縄実業高等学校

沖縄県知事が発注する物品等の調達に係る競争入札については、関係法令に定めるもののほか、この入札説明書による。

競争入札に参加する者(以下「入札参加」という。)は、下記の事項を熟知し、かつ、遵守しなければならない一般事項を明らかにするものである。

記

1. 競争入札に付する事項
 - (1) 入札執行者 沖縄県那覇市 電話 098-123-4567
沖縄県立沖縄実業高等学校 校長 比嘉
 - (2) 物品名(件名) コンプレッサ一式
 - (3) 納入期限 平成22年12月17日(金)
 - (4) 納入場所 沖縄県立沖縄実業高等学校 自動車工学科 (自動車工学科実習室)
2. 入札する物品の仕様書
 - (1) 仕様書 別紙の通り
 - (2) 仕様書の問い合わせ先 田場 (備品担当) 森田 (自動車工学科)

* 応札する備品の応札明細書の提出期限
平成22年10月11日(月) 午後4時まで

* 同等又は同等品以上の場合は確認明細書及びカタログを提出すること。
3. 入札の方法 指名競争入札(地方自治法施行令第167条関係)
4. 競争入札参加資格に関する事項(財務規則第133条関係)
 - (1) 入札参加資格
県が発注する物品の製造、買入れ、売払い等の入札に参加する者の資格に関する規定(昭和47年沖縄県告示第69号)に基づく物品等の調達契約に係る入札参加者に必要な資格を得ている者。
 - (2) 参加資格条件
納品する物品等は類似する物品が過去に販売実績を有すること。
日本国内において納品する物品の検査を行う設備を有しており、
沖縄県立沖縄実業高等学校 職員に検査に受けられること。
納品する物品等に係るアフターサービス、修理、部品供給等を速やかに、かつ円滑に行えること。

* ヒント*
 審判部等(出納事務局物品管理課)において入札資格審査を行う場合の規定である。工事関係、清掃、警備関係についても審判部等において入札資格審査の基準となる規定が定められている。(会計事務のてびきP140(参照))

5. 入札 (財務規則第124条関係)

「入札者は、契約条項その他関係書類及び現場を熟知の上、入札書を1件ごとに作成して、封書にし、所定の日時までに提出しなければならない。この場合において、入札者が他人に代理させるときは、委任状を提出させなければならない。」

 - (1) 入札実施日時 平成22年10月19日(火) 午後2時
 - (2) 入札実施場所 沖縄県立沖縄実業高等学校 小会議室
 - (3) 入札者 入札は本人が行うことが原則ですが、代理人が入札する場合は必ず委任状(別紙)を提出すること。
 - (4) 入札者による金額の記入
入札金額は費用数字を用いて丁寧に記入し、入札金額の頭にVマークを表示する。
入札金額は、消費税額抜きの金額で記入のこと。
6. 入札保証金(財務規則第100条関係)

財務規則第100条第1項の規定により入札金額の100分の5以上を県に納付すること。また、納付するかわりに財務規則第102条により以下の担保の提供をもってかえることができる。

政府の保証する社債
銀行又は契約当事者が確実と認める金融機関が振り出し、又は支払保証をした小切手
銀行又は契約当事者が確実と認める金融機関が引き受け、又は保証若しくは裏書きをした手形
定期預金債権及び郵政民営化(平成17年法律第97号)第94条に規定する郵便貯金銀行が発行する為替証券
契約当事者が確実と認める社債

ただし、同規則第100条第2項各号の一に該当する次の場合は免除される。
保険会社との間に県を被保険者とする入札保険契約を締結し、その証券の写しを提出する場合。
過去2年間における本県若しくは本県以外の地方公共団体または国(公社、公団を含む)との同種、同規模の契約履行の証明(2件以上)を提出する場合。
7. 入札の効力 次の各号の一に該当する入札は無効とする。(財務規則第126条関係)
 - (1) 入札参加資格のない者が入札
 - (2) 同一人が同一事項についてした2通以上の入札
 - (3) 2人以上の者から委任を受けた者が行なった入札
 - (4) 入札書の表記金額を訂正した入札
 - (5) 入札書の表記金額、氏名、印影又は重要な文字が誤脱し又は不明な入札
 - (6) 入札条件に違反した入札
 - (7) 連合その他不正の行為があった入札
8. 落札者の決定の方法(財務規則第127条関係)
 - (1) 入札をした者のうち、入札書に記載された金額の100分の105に相当する金額が予定価格以内の最低価格の入札をした者を落札者とし、この金額を落札額とする。落札金額について1円未満の端数が生じた場合は、切り捨てるものとする。
 - (2) 落札が無効であるときは、その次順位の入札した者を落札者とする。この場合においても、予定価格以内の入札をした者を落札者とする。
 - (3) 落札となるべき同値の入札をした者が2人以上あるときは、くじによる落札決定を行う。この時、当該入札者がくじを引かない者がいるときは、本調達契約に関係のない職員が代わりにくじを引くものとする。

9. 最低制限価格に関する事項(財務規則第129条関係)

最低制限価格は設定しないものとする。
10. 契約締結の期限(財務規則第132条関係)

「入札の落札者は、落札決定の日から起算して7日以内に契約を結ばなければならない。ただし、契約当事者が特に指示したときは、この限りでない。」

(例)

資料G

応札明細書比較一覧表

件名

コンプレッサー式

入札日 平成22年10月19日

沖縄県立沖縄実業高等学校

	会社名	税抜き	税込み	参考見積(税込)
1	沖縄産業(株)沖縄支店	4,103,450	4,308,622	
2	沖縄ABC(株)	3,710,000	3,895,500	
3	(株)エンタープライズ日本 沖縄営業所	4,046,500	4,248,825	
4	(株)沖縄工機 中部営業所	3,930,000	4,126,500	
5			0	
6			0	
7			0	

参考規則

・財務規則第123条第1項:

契約担当者は、一般競争入札により契約を締結しようとするときは、その事項の価格を当該事項に関する仕様書、設計書等によって予定してその予定価格を封書にし、入札の際に開札場所に置かなければならない。

・財務規則第123条第2項:

前項の予定価格は、競争入札に付する事項の総額について定めなければならない。ただし、一定期間継続してする製造、修繕、加工、売買、供給、使用等の契約については、単価についてその予定価格を定めることができる。

・財務規則第123条第3項:

予定価格を定める場合においては、契約の目的となる物件又は役務について、取引の実例価格、需給の状況、履行の難易、契約数量の多少、履行期間の長短等を考慮しなければならない。

4社	税抜き	税込み	参考見積(税込)
平均額	3,947,488	4,144,861	#DIV/0!

予定価格	3,000,091	3,150,095
------	-----------	-----------

76%

入札書比較価格

令達額	予定価格(税込)	差額(残額)
3,500,000	3,150,095	349,905

(例)

資料H

入札の進め方

用意する物 予定価格調書(封筒)、入札箱、開札調書、鉛筆、ボールペン、はさみ、朱肉、黒スタンプ、電卓、入札書(再入札に備えて参加社分)

1. 点呼(時間丁度に出席の確認)

それでは、出席の確認をとりず。(業者名を呼び上げる)

沖縄産業(株)沖縄支店
沖縄ABC(株)
(株)エンタープライズ日本 沖縄営業所
(株)沖縄工機 中部営業所

場合によっては()を読み上げる。

2. 入札の注意事項

本日はお忙しい中お集まり下さり、ありがとうございます。

事務長の 鳥袋 と事務担当の 田場 です。

これより沖縄県立沖縄実業高等学校、「コンプレッサー式」の指名競争入札を執行致します。

代理人の方は、先に委任状の提出をお願いします(委任状の印鑑等を確認します)。

今回の入札では、落札者がいない場合は再度入札を行います。回数は2回を限度とし、

再々入札まで行います(今回、最低限度価格は設定していません)。

(落札者の決定方法は入札書に記載された金額の100分の105に相当する金額が

予定価格以内の最低価格を入札した者を落札者とし、この金額を落札額とします。)

(落札が無効であるときは、その次順位の入札した者を落札者とすることとします。)

(この場合でも予定価格以内の最低価格を入札した者を落札者とし、)

落札となるべき同価格の入札をした者が2人以上あるときは、くじにより決定を行います。

(沖縄県財務規則126条の各項に該当する場合は無効となります。)

再々入札でも落札者がいない場合は、最低価格を入札した者と協議を行いたいと思います。

3. 入札開始

入札書を提出させる

それでは入札に移ります。

入札書の金額(税抜き)、入札事項、日付の誤り、✕マーク、印かんもれ、等がないかもう一度確認して下さい。

不備の場合は無効となります。確認が済みしたら封筒に入れ、入札書を入札箱に入れて下さい。

業者側から金額等が見えないように入行。

入札書をチェックする

開札調書に金額を転記する

提出後、封のしてある予定価格調書を全員の前で開封する

予定価格調書を開封します。

(開札調書に予定価格を転記する)

確認事項

✕マーク・金額

品名・数量・金額

日付

入札者住所・氏名・代表印

代理人氏名・印

4. 落札者のある場合

予定価格に達しました。今回の落札者は に決定いたしました。(必要に応じて落札価格を公表する)(決定業者) の方は契約、その他の打ち合わせを行いたいと思いますのでお残りください。

以上をもちまして 沖縄県立沖縄実業高等学校、「コンプレッサー式」に係る指名競争入札を終了致します。本日はお忙しい中ご参加いただき、ありがとうございました。

・落札者のない場合

1回目の最低価格は 円です。最低価格を発表することで2回目の入札がスムーズになります。

1回目の入札では予定価格に達しませんでしたので、再度入札を行います。

入札書の上の部分に"再"と記入の上ご準備ください。

(再び3に戻る)

もし辞退する場合は、金額欄に「辞退」と記入して提出して下さい。

落札があるまで3、4- を繰り返す。(再々(3回目)まで)

ヒント

必ずしも3回までとの規定はありません。その時の状況によります。

・同額の落札の場合

入札の結果、 と×××が同額のため、くじにより落札者を

決定したいと思います。 くじの方法(あみだくじ、割り箸等)

くじの結果 業者に決定致しました。 の方は契約その他打ち合わせを

行いたいと思いますのでお残りください。

これで入札を終了致します。どうもありがとうございました。

・随意契約をする場合(4- の後)

2回目(3回目)の入札でも予定価格に達しませんでした。最低入札価格は 業者の 円

でした。従いまして、 業者と随意契約の打ち合わせをしたいと思います。

それでは の方は契約、その他の打ち合わせをしたいと思いますのでお残り下さい。

以上をもちまして入札を終了いたします。お忙しい中ご参加いただきありがとうございました。

ヒント

随意契約の打ち合わせをする際、予定価格やその他当初の条件を変更する事はできません。また、業者には、決して予定価格を遡らしてはなりません。当初の条件を変えずに予定価格以下で契約できるの見積書を取ります。業者から取った見積書が予定価格以下である場合は、随意契約の手続きへ進みます。予定価格以下にならない場合は、新たに入札を行なうことになります。(この段階では、仕様書や予定価格や指名業者を見直す必要があります。)

チェック!

「財務会計システム」 「よくある質問」をクリック 「分類による検索」メニューの「契約」をクリック 「競争入札」のQ&Aを参照

入札書()	(再)
拾 万 千 百 拾 円	
	(辞退)

日付・住所・氏名・印確認

(記入例) 様式1

様式32号(その2)

予 算 執 行 伺 (支庁又はかい)

支庁長又はかい長		決 裁 欄	
課長	係長 (事務長)	課員	
出納員			
起 案	平成 22 年 月 日	(起案者) 主任	TEL 098-123-4567
決 裁	平成 年 月 日	職氏名 田場	印
22 年 度	会 計 名 (特別会計名) 設 特 別	款 10 教育費	項 目 04 高等学校費 04 教育振興費 01 設備整備費 (交付金)
部 (細節) 01 庁用器具費	18 備品購入費	予 算 残 額 ¥ 3,500,000	支出の方法(該当するものを 精算払、(資金前渡) 概算払、前金払、繰替払、 委託、部分払
<p>予算執行の内容 備品購入費 の執行について(伺い)</p> <p>備品購入のため、下記のとおり指名競争入札を実施し、落札者契約締結してよいでしょうか。 なお、再度入札を行っても落札者がいないときは、地方自治法施行令第167条の2第1項第6号の規定に基づき随意契約をしてよろしいでしょうか。 また、決済後は次案により入札参加通知を指名業者あて通知してよろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 支出目的 : コンプレッサー式 2. 執行予定額 : 3,500,000 円 3. 契約方法 : 地方自治法施行令第167条第1項により指名競争入札。 4. 指名業者 : 地方自治法施行令第167条の12により指名。 沖縄産業(株)沖縄支店 沖縄ABC(株) (株)エンタープライズ日本 沖縄営業所 (株)沖縄工機 中部営業所 5. 現場説明日時 : 平成 22年 10月 4日(月) 午後 11時 6. 現場説明場所 : 沖縄県立実業高等学校 自動車工学科棟 7. 入札日時 : 平成 22年 10月 19日(火) 午後 2時 8. 入札場所 : 沖縄県立実業高等学校 小会議室 			

- 9. 入札保証金 : 財務規則第100条第1項の規程により、入札金額の100分の5以上を農に納付すること。ただし、同規則100条第2項各号の一に該当する場合は免除。
- 10. 契約書 : 別紙案のとおり
- 11. 契約保証金 : 財務規則第101条第1項の規程により、入札金額の100分の10以上を納付すること。ただし、同規則101条第2項各号の一に該当する場合は免除。
- 12. 入札通知書 : 別紙案のとおり
- 13. 予算状況

令達予算額	4,000,000 円
執行済額	0 円
執行未済額	4,000,000 円
今回執行予定額	3,500,000 円
差引残額	500,000 円

(記入例) 様式2

応 札 明 細 書

沖縄県立沖縄実業高等学校
校 長 比嘉 殿

うるま市田場 番地
会社名 有限会社
代表者名 代表者

代表者印

↓

印

No.	品 名	メーカー	型 番	規格・形状	単 価	数 量	金 額	備 考
	コンプレッサー式				5,000,000	1	5,000,000	
	小 計						5,000,000	
	合 計						5,000,000	

↑

定価で
お願いします

様式3

(記入例)
様式第56号(その1) 入札書(工事を除く)

入札金額	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円
	¥	5	0	0	0	0	0	0	0

入札の目的	コンプレッサー式 税抜き
引渡の場所	沖縄県立沖縄実業高等学校
引渡の期限	平成 22 年 12 月 17 日 (金) 同額
引渡の方法	検査・試運転後 引渡し
入札保証金額	財務規則第100条2項2号により免除
金額は諸経費等を込みにし、1段にまとめる	

品名	規格	数量	単価	金額	備考
コンプレッサー式			5,000,000	5,000,000	

上記金額にその100分の5に該当する金額を加算した金額(当該額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額)をもって納入したいので御呈示の設計書、仕様書、契約条項(請負条項)及び財務規則(昭和47年沖縄県規則第12号)並びに御指示の事項を承知して入札します。

平成 22 年 10 月 19 日 住所・会社名

入札者 住所 那覇市首里 番地

氏名 有限会社 代表者 代表者氏名・印

代理人 印

沖縄県知事 沖縄県立沖縄実業高等学校
支庁の長 校長 比嘉 殿
かい長 代理人氏名 代理人使用印

様式第56号(その1) 入札書(工事を除く) (再) (再々)

入札金額	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円

様式第56号(その1) 入札書(工事を除く) (再)

入札金額	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円
									辞 退

様式4

(記入例)

委任状

住所 _____
(本人の現住所)

氏名 _____

上記の者を代理人として、下記の入札に関する一切の権限を委任します。

1. 件 名 : コンプレッサー式
2. 場 所 : 沖縄県立沖縄実業高等学校
3. 代理人使用印鑑 :

平成 年 月 日

委任者

住所 : _____

社 名 : _____

氏 名 : _____ 印

沖縄県知事

支庁の長 沖縄県立沖縄実業高等学校

かい長 校長 比嘉 殿

様式5

(記入例)

指名競争入札辞退届

平成 年 月 日

沖縄県立沖縄実業高等学校
校長 比嘉 殿

(指名競争入札者)

住 所 _____

照合又は名称 _____

代表者氏名・印 _____ 印

(代理人)

氏 名 _____ 印

件名 コンプレッサー式 購入

入札期日 平成 22 年 10 月 19 日 (火) 午後 2 時

上記について指名を受けましたが、都合により指名競争入札を辞退します。

様式6

(記入例)
様式第56号の2(その1)

予定価格調書(工事を除く)

平成 22 年度

物品名 コンプレッサー式

金額 _____ 税抜価格

(入札書比較価格)

内 訳

品 名	数 量	単 価	金 額
コンプレッサー式			

前日には記入し、封入する。

上記のとおり決定する。

平成 22 年 10 月 18 日 校長署名と押印

契約担当者 比嘉 印

注) 随意契約の場合は、「入札書比較価格」を「見積書比較価格」と読み替える。

(記入例) 様式7

開 札 調 書

見種・開札を選択

校長 (かい長)	事務長 (出納員)	係 員 (主任)
-------------	--------------	-------------

期 日 : 平成 22 年 10 月 19 日 (火)

場 所 : 沖縄県立沖縄実業高等学校

件 名 : コンプレッサー式

予 定 価 格 : ￥ 3,150,000 (入札書比較価格) ￥ 3,000,000

落札価格決定額 : ￥ 3,097,500

(落札決定額は、採用額に消費税を加えたものとする。)

消費税抜いた額

業 者 名	内 訳			契約の金額 (消費税含む額)
	第1回	第2回	第3回	
1 沖縄産業(株)沖縄支店	3,950,000	3,850,000		2,950,000 × 1.05 =3,097,500
2 沖縄ABC(株)	3,050,000	2,950,000		
3 (株)エンタープライズ日本 沖縄営業所	辞退			
4 (株)沖縄工機 中部営業所	3,666,000	3,566,000		
5				
6				

入札書の金額を入れる

契約の金額
(消費税含む額)

採用

予 定 価 格 を 満 た す 入 札 が ない 場 合
再入札を行う(再々入札まで)

(記入例) 様式9

検 査 調 書 (工事を除く)

様式第55号(その1)

契約担当者	課長補佐(事務長)	係 長	取 扱 主 任					
金 額	¥3,097,500							
契約年月日	平成 22 年 10 月 22 日							
納入者住所氏名	沖縄県沖繩市							
内 訳								
品 名	規 格	数 量	金 額	納 期 限	納 入 月 日	検 査 月 日	検 査 場 所	備 考
コンプレッサー式			3,097,500	H22.12.17			自動車工学科実習室	
小計			3,097,500					
合計			3,097,500					(消費税込み)
検 査 意 見								
上記のとおり検査しました。 年 月 日								

備考 ただし書には保管の理由、保管期間、有価証券の場合はその種別等を記入すること。

(記入例) 様式8

物品売買契約書

様式第53号(その1)その2 (課税事業者用)

沖縄県立沖縄実業高等学校
校長 比嘉 (以下「甲」という)が次の物品を購入し、
沖縄産業(株)沖縄支店
代表取締役 金城 (以下「乙」という)がこれを売却すること
について、甲及び乙は下記の条項により契約を締結する。

品 名 規 格 数 量
コンプレッサー式

第 1 条 納入期限、納入場所、契約金額及び契約保証金額は次のとおりとする。
1 納入期限 平成 22 年 12 月 17 日
2 納入場所 沖縄県立沖縄実業高等学校
3 契約金額 ￥ 3,097,500

うち取引に係る消費税額及び地方消費税額 ￥ 147,500
(注)「取引に係る消費税額及び地方消費税額」は、消費税法第28条第1項及び第29条の規定並びに地方税法第72条の82及び第72条の83の規定に基づき算出したもので、契約金額に105分の5を乗じて得た額である。

4 契約保証金額 財務規則第101条2項3号により免除

第 2 条 乙は、物品を納入しようとするときは、あらかじめその旨を甲に通知し、物品の持込みと同時に納品書を提出しなければならない。
2 物品の性質又は目的等によっては、甲の承認を得て、分割して納入することができる。
3 納入のため持込んだ物品は、甲の承認を得なければ引き取ることができない。

第 3 条 乙は、甲の行う検査に合格した物品でなければ納入することができない。検査に要する費用及び検査のため変質し、変形し又は消耗破壊したものは、すべて乙の負担とする。
2 乙は、甲の指定した日時、場所において検査に立ち会うものとする。乙は、立会いをしないときは、検査の結果につき異議を申し立てることができないものとする。

第 4 条 乙は、検査の結果不合格と決定した物品は遅滞なく引き取り、かつ、直ちに代品を納入しなければならない。
2 前項の場合、甲は1回に限り相当日数を指定して、代品納入又は手直しの期間を認めることができる。この代品納入又は手直しができたときは、さらに届けて検査を受けなければならない。

第 5 条 乙は、納入物品の引渡後1年間は、そのかかれたしについて無償でこれを補償し、又は取り替える責任を負わなければならない。

第 6 条 乙が、かしの補修又は取替に応じないとき、その他の契約から生ずる義務を履行しないときは、甲は、乙の負担でこれを執行することができる。このため乙に損害を生ぜしめることがあっても、甲は賠償の責任を負わないものとする。

第 7 条 乙は、天災地変その他やむを得ない理由により納入期限までに物品を納入することができないときは、その理由を詳記して期限延長の届出をすることができる。
2 前項の届出は、納入期限までにしなければならない。
3 甲は、第1項の届出が正当と認められたときは、これを承認し、第9条の違約金を免除することができる。

第 8 条 契約金額は、検査の完了後、甲は乙の適法な支払請求書を受領した日から30日以内に支払うものとする。ただし特別の理由がある場合はこの限りでない。第2条第2項の規定により、分割して納入したときは、既納分に対し分割支払することができる。

第 9 条 乙は、納入期限までに物品の納入を終了しないときは違滞日数に応じ未済部分の契約金額に対し年3.3パーセントの割合の金額を違約金として甲に納付しなければならない。

第10条 この契約の履行について生ずる一切の損害は、乙が負担するものとする。

第11条 甲は、必要があるときは、乙と協議の上、この契約の内容を変更し、又は納入を中止させることができる。
2 前項の場合において、契約金額を増減する必要があるときは、単価により算出し、もし、これを甲において不相当と認めるとき、又は期限を伸縮する必要があるときは、甲の相当と認めるところによるものとする。

第12条 乙は、この契約から生ずる権利義務を第三者に譲渡し、又は担保に供してはならない。

第13条 乙は、この契約について契約事項に明示されていない事実でも、物品の供給上当然必要なものは、甲の指示に従い乙の負担で施行するものとする。

第14条 乙はこの契約条項の他、財務規則(昭和47年沖縄県規則第12号)を守るものとし、もし、疑義を生じたときは、甲、乙協議するものとする。
この契約の成立を証するため本書2通を作成し双方記名押印して各1通を保有する。

平成 22 年 10 月 22 日

甲 沖縄県那覇市
沖縄県立沖縄実業高等学校
校長 比嘉 印

乙 沖縄県沖繩市
沖縄産業(株)沖縄支店
代表取締役 金城 印